

冒険遊び場づくりの 取り組み

入江雅子

特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会 理事
戸山公園子ども遊び場を考える会 運営委員

● 私達がめざす冒険遊び場とは

子どもの生活圏
にあって、いつ
でも遊べる場

自然豊かな野外
環境であること

子どものやって
みたいを大切に
する場

作り変えができる
手作りの要素が
あること

誰とでも遊べて、
異年齢の関わり
ができる場

失敗や小さな
怪我もできる場

モットーは「自分の責任で自由に遊ぶ」

→大人が先回りや禁止をせずに、いろいろな遊びを
子ども自身が選び、自分自身を作る経験ができる

新宿・戸山プレーパーク





土で遊ぶ



水を流す



基地をつくる



ゆるる



ジャンプ



作って食べる





新聞紙丸めて
振り回す

刀物でけずる





色水づくり

おままごと



親子で楽しむ



ちっちゃんい子も
いっしょ



日本冒険遊び場づくり協会が提案する 運営のポイント

○住民によって運営すること

○住民と行政のパートナーシップを築くこと

○専門職のプレイワーカーがいること

団体の活動が軌道にのるまで

活動場所の確保

資金（助成金など）の確保

スタッフ確保・プレイヤー確保・養成

地域の理解を得る、苦情に対応する

行政との連携

第6回活動団体実態調査から

冒険遊び場づくり活動団体の活動実態とその経年変化

第6回 冒険遊び場づくり活動団体実態調査の結果より



2014年9月

特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会
(調査協力:神戸女子大学家政学部 梶木典子)



(3-1) 活動頻度

月1回～数回が多い

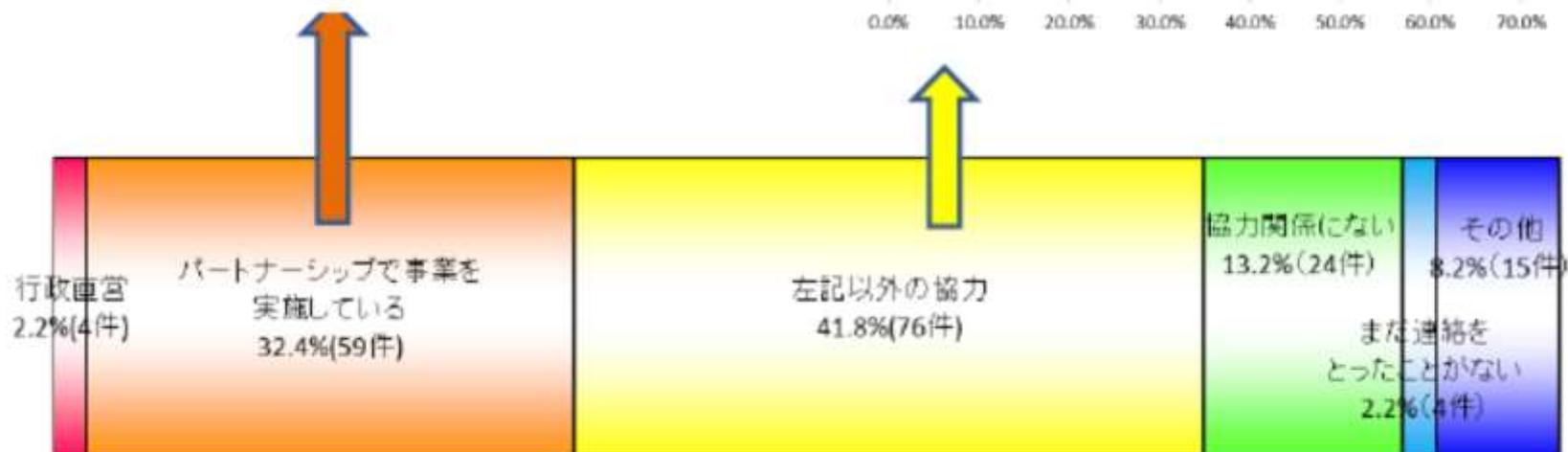
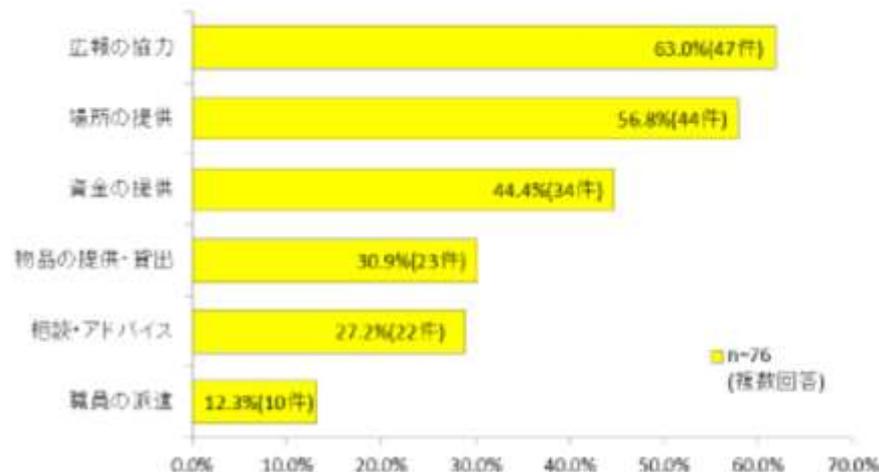
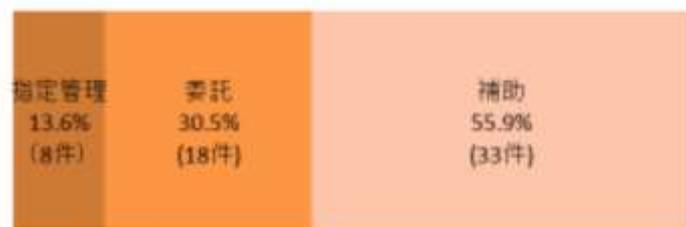


■ 週5日以上 ■ 週4～3日 ■ 週2～1日 ■ 月1～数回 ■ 年数回 ■ 不定期

常設(週5日以上)は、全体の10%

n=209

(4) 運営形態(行政とのパートナーシップ)



n=182

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

子どもたちの成長や変化

- 屋外で過ごし動き回ることで、寝つきが良くなる。
- 走る・よじ上る・跳ぶ・などを繰り返すことで体幹がしっかりする。
- 親以外のいろいろな大人とのコミュニケーションが自然にできるようになる。
- これしていいですか？と大人に許可を求める態度から、自分で判断してやってみる態度へ
- 自分ができるようになったことを、他の子に伝えることができるようになる。
- マッチを擦って炭や材木に火をつけることができるようになる。
- 身近にある材料で何かを作ることの発想がひろがる。

子どもたちの居場所としての 冒険遊び場

- 自分のやることに自信が付き、自分は自分でいいと思える
- いろいろな人の価値観や考え方を知る
- 不登校になっても、人間関係を築ける場になりえる
- 日常の遊び場だからこそ見える問題がある
- 親の側の問題に気づくこともある

子どもたちの声

- ここに来るとね、あれもこれも、みんなやりたいの。
やりたいことがいっぱいあるんだ！（5歳男子）
- 何でここはこんなに自由なの？
【PL】お母さんやお父さんがみんなが自由に遊べるように心をこめて運営しているからだよ。
私も心の中でみんなが自由に遊べるようになって想ってる
（小1女子）
- ぼくね、学校じゃ仮面つけてるんだ。家じゃ2枚だけどね。
ここじゃつけなくていい。（小4男子）
- 俺、ここに来るようになって、自分のことイケてるって感じるようになった。（中学生）

活動を進める中での課題

行政の中で受け皿となる部署がはっきりしない

プレイヤーや運営する住民のスキルアップ

ボランティアで運営する住民の継続性

身近な体験活動の機会を 充実していくために

子どもの小さな失敗や怪我におおらかになれる大人の関係性

子どもを管理するのではなく、興味関心を支える大人の姿勢

遊び心を忘れずに、一緒にオモシロがれる大人の存在

プログラム重視でなく、主体的に遊べる環境づくり

サービス利用でなく、豊かな遊び環境を自ら作る大人の姿勢

身近な体験活動の場としての冒険遊び場

- 子どもの体験の場であることはもちろん
- 乳幼児親子の体験の場
 - 親自身の体験を増やす
 - 親が子どもの生活や成長に何が必要か
実感として理解する
- 学生にとっての体験の場
 - 学生自身の体験を増やす
 - 学生のうちから子どもとの関わりを増やす
- 子どもに関わる大人のための講座充実
 - ボランティアを増やす上で、子どもの活動に関わる大人の姿勢を伝えていき、資質を高める。